

畜産草地研究所研究報告 2号 表紙・目次・奥付

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-03-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.naro.go.jp/records/2031

略 号

畜草研研報
Bull. Natl. Inst. Livest.
Grassl. Sci.

ISSN:1347-0825

CODEN:CSKKCS



Bulletin of National Institute of Livestock and Grassland Science (NILGS)



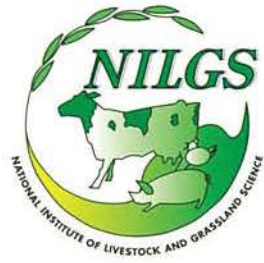
第2号〈No.2〉平成14年12月 -December 2002-

National Institute
of Livestock and
Grassland Science
(NILGS)

Ibaraki, Japan

独立行政法人 農業技術研究機構

畜産草地研究所



畜産草地研究所編集委員会
Editorial Board

所 長
Director-General

横 内 圀 生
Kunio YOKOUCHI

副 所 長
Deputy Director-General

清 水 矩 宏
Norihiro SHIMIZU

編集委員長
Editor-in-Chief

松 本 光 人
Mitsuto MATSUMOTO

副編集委員長
Deputy Editor

井 村 毅
Tsuyoshi IMURA

編集委員
Associate Editor

岩 崎 和 雄
Kazuo IWASAKI

武 田 尚 人
Naoto TAKEDA

鈴 木 一 郎 (～2002.10)
Ichiro SUZUKI

岡 本 隆 史 (2002.10～)
Takashi OKAMOTO

喜 田 環 樹
Tamaki KIDA

田 中 康 男
Yasuo TANAKA

中 川 仁
Hitoshi NAKAGAWA

吉 村 義 則
Yoshinori YOSHIMURA

神 山 和 則
Kazunori KOHYAMA

下 田 勝 久
Katsuhisa SHIMODA

畜産草地研究所研究報告

第2号 (平成14年12月)

— 目 次 —

— 原著論文 —

ヒツジの採食量と消化管運動に及ぼすコレシストキニン-8およびガストリン-I投与の影響	上野孝志・大谷文博 1
---	-------------------

— 短 報 —

トウモロコシ・大豆粕主体低タンパク質飼料への酵素添加が ブロイラーヒナの飼養成績および窒素排泄に及ぼす影響 (英文)	山崎 信・村上 齊・武政正明 9
--	------------------------

— 学位論文 —

豚のふん尿処理に伴う環境負荷ガスの発生	長田 隆 15
------------------------------	---------------

附資料

動物実験指針

「実験動物の飼養及び保管等に関する基準」

「産業動物の飼養及び保管に関する基準」

**BULLETIN OF
NATIONAL INSTITUTE OF
LIVESTOCK AND GRASSLAND SCIENCE**

No.2 (2002.12)

CONTENTS

Research Papers

- Takashi UENO and Fumihiro OHTANI : Effects of Exogenous Injection of Cholecystokinin-8 and Gastrin-I on
Gastroduodenal Motility and Feed Intake in Sheep 1

Research Note

- Makoto YAMAZAKI, Hitoshi MURAKAMI and Masaaki TAKEMASA : Effect of Enzyme Supplementation on
Performance and Nitrogen Excretion of Broiler Chick Fed Low-Protein Diets Based on Corn and Soybean Meal
..... 9
- Takashi OSADA : Environmental load gas emissions from fattening swine breeding and its waste treatment
..... 15

編集委員会事務局
企画調整部情報資料第1課
岩田 茂
仁平 義勝
企画調整部情報資料第2課
金井 二三子
加茂 葉子

本研究報告から転載、複製をする場合は独立行政法人農業技術研究機構畜産草地研究所の許可を得て下さい。

平成14年12月26日印刷

平成14年12月26日発行

独立行政法人 農業技術研究機構

畜産草地研究所

〒305-0901 茨城県つくば市池の台2

TEL 0298-38-8600 (代)

FAX 0298-38-8606

印刷所 谷田部印刷

畜産草地研究所研究報告及び畜産草地研究所研究資料投稿規程

(目的)

第1条 畜産草地研究所研究報告及び畜産草地研究所研究資料への投稿については、この規程の定めるところによる。

(投稿者の資格)

第2条 投稿者は原則として、畜産草地研究所職員（以下、「職員」と言う。）及び流動研究員、依頼研究員、科学技術特別研究員、STAフェローシップ研究員等（以下、「他の職員」と言う。）とする。

- 1 職員が投稿する内容は、主として畜産草地研究所で行った研究とする。
- 2 他の職員が投稿する内容は、畜産草地研究所で行った研究とする。

(投稿原稿の内容)

第3条 投稿原稿の内容は次のとおりとする。

- 1 畜産草地研究所研究報告（Bulletin of National Institute of Livestock and Grassland Science / 略誌名：Bull. Natl. Inst. Livest. Grassl. Sci.）
 - (1) 原著論文：畜産草地研究所（以下、「当研究所」と言う。）において行った試験研究及び当研究所以外の者に委託して行った試験研究の成果に関わる論文とする。
 - (2) 短 報：(1)以外の研究の予報、速報などの短報とする。
 - (3) 技術論文：新しい技術や技術の組立、実証などを主体とする報告。
 - (4) 総 説：畜産草地研究に関わるものとする。総説は投稿のほか、編集委員会が依頼したものを含む。
 - (5) 学位取得論文：当研究所において主として行った試験研究による学位取得論文とする。
- 2 畜産草地研究所研究資料（Memoirs of National Institute of Livestock and Grassland Science / 略誌名：Mem. Natl. Inst. Livest. Grassl. Sci.）
 - (1) 調査資料・技術資料・研究資料：当研究所において行った試験研究及び当研究所が当研究所以外のものに委託して行った試験研究のうち、学術的・産業的に有用な未発表の資料とする。

(著作権)

第4条 掲載された論文の著作権は、独立行政法人農業技術研究機構に属する。

(原稿の執筆)

第5条 原稿の執筆にあたっては、別に定める畜産草地研究所研究報告及び畜産草地研究所研究資料執筆要領に基づくものとする。使用する言語は日本語または英語とする。

(原稿の提出)

第6条 次の手続きにより原稿及び原稿提出票を事務局に提出する。

- 1 職員は原稿提出票に必要事項を記載し、所属研究室の室長（科長、チーム長を含む）及び所属する研究部長の校閲を受ける。
- 2 他の職員は原稿提出票に必要事項を記載し、所属研究室の室長（科長、チーム長を含む）及び研究室が所属する研究部長の校閲を受ける。

(受付)

第7条 原稿及び原稿提出票を事務局が受け取った日を受付日とする。

受理日は編集委員会の審査の結果、掲載が妥当と認められた日とする。

(審査)

第8条 編集委員会は次の手続きにより論文を審査する。

ただし、学位取得論文については審査を省略することができる。

- 1 編集委員会は論文の内容により審査員正副をそれぞれ1名決定し、論文審査を依頼する。審査員は所内及び所外の研究者等とし、その氏名は公表しない。
- 2 審査員は論文審査票により審査を行う。また必要に応じて指摘事項を書き出し提出する。
- 3 事務局は審査員と著者の間のやり取りの対応にあたる。
- 4 編集委員会は審査員の審査結果を参考にして掲載の可否を判断する。審査の内容によっては著者に原稿の訂正を求めることができる。
- 5 著者は審査結果を受領後、編集委員会が指定する期日までに修正原稿を事務局に提出する。

(校正)

第9条 著者による校正は原則として初校のみとする。

校正は誤植の訂正程度にとどめる。やむを得ず大きな変更等を行う場合には編集委員会の承認を得なければならない。

(別刷り)

第10条 別刷りは次のとおりとする。

- 1 100部とし、筆頭著者が代表で受け取る。
- 2 別刷りの追加を希望する場合は研究室負担で印刷する。